

# あなたの子育て 支えます

大口町では、今年4月から妊娠初期から子育て期まで、切れ目のないサポートで子育てを支える総合相談窓口『子育て世代包括支援センター』が、保健センターと子育て支援センター内に開設されました。

妊娠が分かったときから子育て世代包括支援センターの保健師や子育てコンシェルジュが全力でサポート。子どもの健やかな成長を見守り、安心して地域で子育てできるよう支援します。

問合せ先 保健センター ☎94-0051  
子育て支援センター ☎95-3668



大口町母子保健

妊婦さん  
から妊娠届  
をいただい  
たら母子健康  
手帳を交付し  
ます。マタニ  
ティライフを安心  
して過ごすために、  
子育て世代包括支援セ  
ンターでは、保健師が妊娠、

出産、子育ての不安や悩みをお

聴きし、妊婦さん一人ひとりにあ

わせた子育て情報を紹介したり、



## 妊娠期

妊娠が分かったら…



## 出産

出産したら…



子育て世代包括支援センター

### 母子健康手帳の交付

妊娠届出時にすべての妊婦さんに保健師が面談をし、母子健康手帳、妊産婦乳児健康診査助成券をお渡しします。母子健康手帳交付説明会では管理栄養士による妊娠中の栄養指導もあります。

### 母乳相談

妊娠中のおっぱいの手入れや産後の授乳・卒乳について助産師に相談ができます。

### お誕生おめでとう電話

赤ちゃんが生まれたら、すべての産婦さんに保健師や子育てコンシェルジュがお電話でお誕生のお祝いを伝えます。また、育児の相談もできます。

### こんにちは赤ちゃん訪問

赤ちゃんが生まれたらすべてのご家庭に助産師または保健師が訪問します。お母さんの体調や赤ちゃんの発育、育児の相談ができます。

### フレッシュアップ講座

生後2か月、3か月頃の赤ちゃんとお母さんが集まってお話しする場です。助産師によるベビーマッサージ講座や授乳相談もあります。

### 産後ケア事業

その他の子育て支援事業

### ドアノッキング事業

地域の民生委員・児童委員が見守りを兼ね、5か月・1歳の誕生日にプレゼントを持って自宅を訪問します。  
問合せ先 福祉こども課 ☎94-11222

### 北・西・南児童センター開放 (13ページ)

3歳までの親子対象の「広場」、年度中に満3歳になる親子対象の「なかよし」は、体操・ふれあい遊び・主活動・絵本の読み聞かせなどをおこないます。

▽広場 毎週金曜日午前  
▽なかよし 毎週火曜日午前

### 一緒に遊ぼう会

北・西・南・大口中保育園  
(年2回 広報おおぐちでお知らせします)

### 家庭児童相談 (24ページ)

### (原)の家庭児童相談

場所 北児童センター  
※事前予約が必要です

子どものくせ、しつけ、育児、発達などについて家庭児童相談員に相談ができます。

問合せ先 福祉こども課 ☎94-11222

### すくすくサポート事業

場所 北児童センター



どんなサポートが必要かを一緒に考え、安心して赤ちゃんを迎えるお手伝いをします。



▲保健センター 春日井さん

子育て支援センターは、妊産婦や0歳児から就園前のお子さんを持つ親子、おじいちゃんやおばあちゃんも一緒に遊ぶことができるふれあいの場所です。親子ふれあいあそびや、紙芝居、絵本の読み聞かせ、子育て講座(今年度は中止)をおこなっています。

センターでは、子育てコンシェルジュが常駐しているのですが、いつでも子育て相談にのってくれます。相談の多くは「離乳食について」「言葉が遅い」「トイレトレーニング」などです。特に一人目の子育てでは手探り状態。子育ては、毎日が喜びや驚き、心配ことの連続です。楽しく子育てができるように子育てコンシェルジュが支えになり、お母さんの不安や悩みを軽減できるよう努めます。電話相談もできますので、お気軽にお問い合わせください。



子育てコンシェルジュ

対象 妊婦さんから子育て家庭の親子  
休館日 日曜日、土曜日、祝日

午前 10時～11時30分	ふれあい遊び・体操
午後 1時～2時30分	絵本の読み聞かせ

現在、新型コロナウイルス感染予防のため、時間短縮・事前予約にて利用していただいています。



子育て支援センター



## 就園期



## 子育て期

### 子育て支援センターでは、いつでも子育て相談を

町が委託した産科医療機関に宿泊して、助産師等から産後のお母さんの体調管理や赤ちゃんのお世話について相談・指導が受けられます。家族から育児の支援がなく、産後の体調不良や育児不安があり医師や保健師等から利用が必要と判断された方が対象となります。事前に申請が必要です。※有料

#### すくすく子育てサロン

生後7か月から8か月頃の赤ちゃんとお母さんが集まってお話する場です。保育士によるふれあい遊びや管理栄養士による離乳食講話もあります。

#### 子育て相談室

お子さんの身体計測や発育、発達、食生活、子育てに関する相談ができます。

※乳幼児健康診査や母親教室、離乳食教室、栄養相談、予防接種に関する相談も、今までどおり保健センターでおこないます。



※事業の日時は保健センター行事カレンダー(P.25・24ページ)等をご覧ください。

「子育てのお手伝いをしたい」「子育ての手助けをして欲しい」と思っている方が、会員登録しお互いに助け合いながら仕事と育児を両立できる環境づくりを支援する制度です。資格取得のために出かける際や、冠婚葬祭に出席する際にお子さんを預かります。

問合せ先 北児童センター ☎95-7141

#### 親子ふれあい広場 (月2回)

NPO法人子どもと文化の森が子育て中のママたちの仲間作りや情報交換を目的に開催しています。

※現在コロナウイルス感染予防のため動画配信中。(22ページ)



親子ふれあい広場

#### 就学前児童一時預かり事業

保護者の就労時や傷病等による緊急時など、一時的に家庭で保育ができない保護者に代わり、子どもさんを一定期間(1か月14日以内)緊急・一時的に保育園で預かります。※有料

問合せ先 大口中保育園 ☎95-2862

#### 就学相談

来年4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就学相談窓口を開設しています。(24ページ)

問合せ先 学校教育課 ☎95-4446



大口町児童センター

毎日開放されている児童センターは、0歳児から児童(18歳未満)までが利用できます。未就園児親子を対象にした、親子で楽しく遊ぶ「広場」や「なかよし」の時間もあり、地域の遊び場として利用できます。

児童センターでは子育て世代包括支援センターと連携して、安心して大口町で子育てができるよう支援しています。「子育て時期は誰もが何かしら不安や悩みがあるものです。何かあったら、気軽に話してもらおうとスッキリできるかも。私たちを頼ってください。子どもの成長と一緒に感じて喜びましょう」と北児童センターの尾関恵子先生。子育て世代包括支援センターのほかにも、町内の子育て支援団体やボランティア団体にも協力していただきながら連携をしています。



▲北児童センターの尾関先生

どのセンターでも利用できます



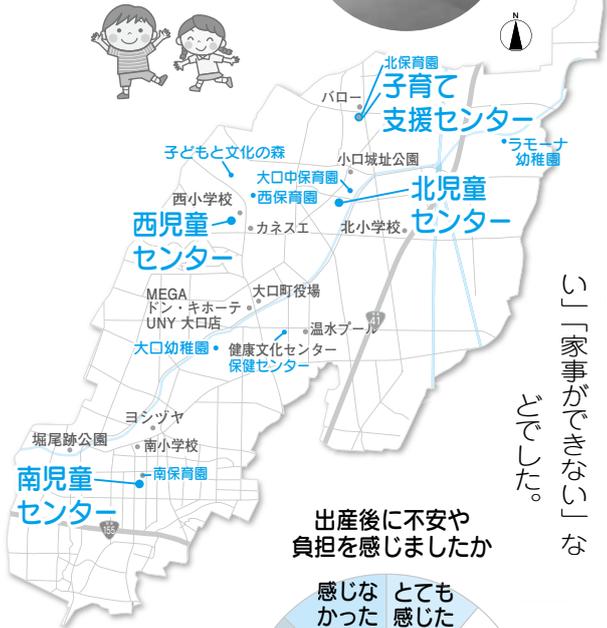
北児童センター  
なかよしランド



西児童センター  
チャイルドルーム



南児童センター



子育て中にはこんな悩みが…

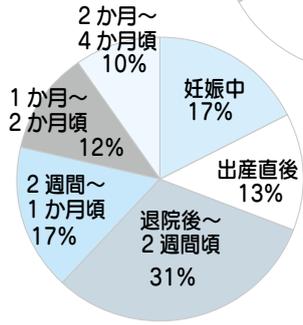
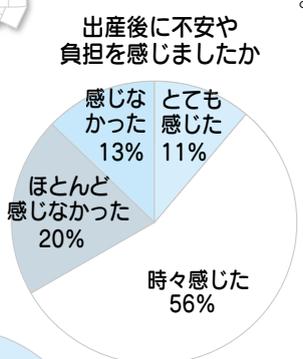
少子高齢化や共働き夫婦の増加といった社会の変化とともに、妊娠・出産・子育てのニーズも大きく変化しています。

昨年大口町では236人の新しい命が誕生しました。保健センターが、4か月児健診を受診されたお母さんに実施した「産後の支援に関するアンケート」では、「産後里帰りをした」と回答した方は53.8%。産後に親のサポートを受けられなかった方は21.6%でした。

産後の不安や負担感については、「出産や育児による体の疲れや不調」がもっとも多く、次いで「上の子の育児」「授乳やおっぱいのトラブル」「睡眠不足」「気持ちの落ち込み」「育児への不安」「自分の時間が少ない」「子どもが泣きやまない」「家事ができない」などでした。

また、産後にあるとよいと思うサービスについては、「赤ちゃんを預かってくれるサービス」「里帰りができなかったので家事支援」「産後すぐにママ同士交流できる機会」「産後外出できない時期が一番孤独を感じるので連絡をもらえるとうれしい」などの意見が寄せられました。

妊娠中や出産後の数か月は、お母さんの体と心の状態が最も不安定になる時期です。お母さんの気持ちを楽にするための相談や、産前産後の体の負担を軽減するための家事・育児サポートが必要です。お母さんが一人で悩みを抱えこまないよう、家族の協力はもちろん、近所の方、子育て仲間、かかりつけのお医者さんなど地域ぐるみのおつきあいの中で子育てができる環境づくりも大切です。



取材・文/大口町NPO登録団体 ZOOM